

この市議会だより

あつーい夏を吹き飛ばせ！

元気いっぱい、浄法寺小学校6年生のプール学習

6月定例会

— CONTENTS —

- 定例会の概要・・・・・・・・・・・・・2
- 主な議案の内容・・・・・・・・・・・・・2
- 主な質疑応答・・・・・・・・・・・・・4
- 討論・・・・・・・・・・・・・5
- 審議結果、賛否の公表など・・・・・・6
- 一般質問・・・・・・・・・・・・・7
- 政務活動費執行状況・・・・・・・・・・13

6月
定例会

令和3年度補正予算など全9議案を可決 一般会計は3億1942万円を追加



6月定例会は、6月15日から6月28日までの14日間の会期で開かれました。本定例会では、令和3年度補正予算など9件の議案が市長から提出され、本会議や3つの常任委員会で活発な議論が交わされました。審議の結果、全て同意、原案のとおり可決されたほか、請願1件が採択されました。一般質問には7人の議員が登壇し、市政全般にわたって市長や教育長の見解を求めました。

主な議案の内容

条例

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部改正に伴う関係条例の整理に関する条例 可決

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律が一部改正され、令和3年9月1日施行されることから、所要の改正をしようとするものです。

◆改正の内容 引用法令の号ずれを改め、保有する個人情報等を訂正した際の通知先を「総務大臣」から「内閣総理大臣」に変更するものです。

また、地方公共団体情報システム機構が個人番号カードの発行手数料を徴収することができると規定されたことから、二戸市手数料条例に定める個人番号カードの再交付に係る手数料の項目を削るものです。

新型コロナウイルス感染症等対策特別措置法の一部改正等に伴う関係条例の整理に関する条例 可決

「新型コロナウイルス感染症」の定義を引用していた法令が一部改正等されたことから、所要の改正をしようとするものです。

人事案件

農業委員会委員の任命について 同意

次の委員の任命について、同意しました。

【農業委員会委員】

二戸市堀野

小林 光子 氏

請願

二戸市『転倒予防都市宣言』を求める請願について 採択

小児から高齢者までの多くの市民に転倒予防の重要性を広め、健康寿命を延伸するとともに、安心・安全な市民生活を送れる健康社会の構築のため重要であるとの観点から、市に対し、「転倒予防都市宣言」を行うことを求めるものです。

財産

財産（車両）の取得について 可決

二戸市消防団の消防活動の用に供する車両を買い入れしようとするものです。

◆取得する財産 消防ポンプ自動車 1台

◆取得予定価格 小型動力ポンプ付積載車 2台

計4004万円

◆契約の相手方 株式会社岩野商会

補正予算

令和3年度二戸市一般会計補正予算（第4号） 可決

人事異動等に伴う人件費やその他の補正です。

◆補正額

1億8031万円

【主な内容（歳出・増額分）】

・自治総合センターコミュニティ助成事業費補助金 230万円

石切所枋ノ木6区町内会の集会所建設への補助及び上斗米上野部落会と浄法寺大嶺地域振興会への備品購入に対する補助金

・株式会社カダルエステート出資金 4500万円

同社が整備する収益施設に対する追加出資

令和3年度二戸市国民健康保険特別会計補正予算（第1号） 可決

特定健診にかかる事業費の増額と人事異動に伴う人件費の補正です。

◆補正額 事業勘定

診療施設勘定 △796万円

令和3年度二戸市土地区画整理事業特別会計補正予算（第1号） 可決

国庫補助金の増に伴う事業費の増額と人事異動等に伴う人件費の補正です。

◆補正額

8億8117万円

令和3年度二戸市一般会計補正予算（第5号） 可決

新型コロナウイルス感染症による地域経済を支援するための7事業費、ワクチン接種の広域対応に向けた体制整備及び生活困窮者自立支援金の支給を実施するための補正です。

◆補正額

1億3910万円



議論が白熱したカダルエステートへの出資案件
上棟式が終わり完成を待つばかり

議案審議

3年度一般会計補正予算(第4号)

株式会社カダルエステートへの出資金4500万円増額

問 新たな温泉施設の当初計画事業費6億円、昨年提案した事業費7億5000万円、今回提案の事業費7億9500万円についての根拠は。

答 当初計画の6億円は、金田一温泉周辺地区の基本構想を策定した段階で、委託業者から提案されたものである。その後、カダルエステートが6億円で工事請負業者と協議したが折り合いがつかず、当初計画を断念し、市内請負業者に見積を依頼し、概算で7億5000万円となったものである。今回の7億9500万円の内訳は、設備・備品の部分が4840万円の増額であり、トータルで4500万円の増額を見込んでいる。

問 増額した設備・備品とは何か。

答 設備では、給排水設備工事とエレベーターの部分である。備品は、厨房関係、寝具関係、食器・置き家具、コインランドリー等である。

総務
常任委員会

財産(車両)の取得について

問 入札の状況はどのようになっているか。今まで使っていた車両の引き取りはどのようにしているのか。

答 消防ポンプ自動車1台、小型動力ポンプ付積載車2台、計3台の入札を行い、昨年度と全く同額という結果となった。入札の結果はホームページ等で公表している。引き取りについてはかかる経費を価格に含めて処分を行っている。

3年度一般会計補正予算(第4号)

公民連携まち再生事業費(新温泉センター)出資金について

問 今後は市としての出資金が2億9500万円以上になることはないのか。

文教福祉
常任委員会

3年度一般会計補正予算(第4号)

保健業務向上支援委託料事業の詳細は。

答 現在行っている保健事業を、組み合わせを変えながら、効率的に行うため、二戸の健康づくりに長年貢献されている地元の医師会のアドバイスを受けながら再構築していく事業となっている。

中学校費

問 福岡中学校特別支援学級に向けての改修について、内容は。

答 特別支援学級の児童生徒が増えたことに伴い、普通教室を特別支援学級に向けて改修するもの。一つの教室の中にアコーディオンカーテンを設置して、簡単に仕切れるようにして2クラスで使えるように改修するもの。



地元高校で即戦技術を身につける



完成が待たれる温泉センターとプール



学校見学会で熱心に話を聞く中学生

産業建設
常任委員会

3年度一般会計補正予算(第4号)

浄法寺漆産業振興基金積立金

問 基金残高と目的は。

答 基金残高は1億867万円。うるし振興に活用することを目的に、植栽による原木確保や塗師、木地師、うるし掻き職人の人材育成に活用しており、今年度は2900万円程活用したい。

機械器具費

問 除雪機械購入の詳細は。更新に当たっては機械の種類の見直しも必要ではないか。

答 旧二戸地区に11トン級、浄法寺地区には14トン級の除雪ドーザーの更新をする。老朽化の定義は使用年数25年以上のものと考えているが、今回は約30年使用し、老朽化している。今後、更新に際しては



石切所公民館前を通学路に工事中

討論

議案第1号 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部改正に伴う関係条例の整理に関する条例

反対

市マイナンバーカード取得率が19%余なのは、情報漏洩やプライバシー侵害に対し不安であるためである。国のデジタル庁の開設に合わせて個人情報管理をないがしろにしたまま行政事務が進んでいくことに、懸念を抱くことから反対する。

反対

株式会社カダルエステートへの出資金増は重大な変更にもかかわらず市の説明責任を果たさず押し切るもの。金額の根拠が不明瞭で、これまで強調してきた市負担3分の1というスキームもなくなってしまう。今度こそ立ち止まり、検証・精査することを強く求め、反対する。

賛成

これまで公民連携事業費を変更する度、明確な積算根拠もないのに確定したと断言してきた責任は大きい。一連の進め方を検証して今後の九戸城跡・天台寺周辺事業に活かしていただきたい。しかし、市直営に比べて事業費3億円差、過疎債活用による実質負担1億円、さらに金田一プール改修に国補助を活用できることを評価し、賛成する。

反対

公民連携事業が事業費増でも規模縮小となっているのは見切り発車したためである。議会にも情報を入れずに進められてきた。事業精査し、既定事業費の中での完成を図るべきである。旧温泉センター天井崩落などの教訓が活かされていないうえ、責任回避する姿勢には全く共感できないことから、反対する。

賛成

いまだ一度公民連携事業の原点に立ち返るべき。市が発注し指定管理するより、大幅な事業費抑制と積極的運営が成果となる。スキームの複雑さゆえ一貫性や整合性に欠ける説明であったが、温泉センターの完成を心待ちにする市民も多く、今後の丁寧な説明を期待し、賛成する。

市政を問う！

7人の議員が一般質問

一般質問は、議員が市政全般にわたる事業の執行状況や考え方などを執行機関に質問するものです。
本定例会では7人の議員が、下記の項目について質問に立ちました。

高村 人司 議員 P 7

1. 福岡工業高校に対しての取り組みについて
2. ワクチン接種時の交通手段について
3. GIGA スクールの現状について
4. タブレット使用時の視力への影響と対策について

國分 敏彦 議員 P 8

1. 子育て支援について
2. 地域商品券発行について
3. 森林整備について
4. 金田一温泉センターについて
5. 通学路の安全確保について

駒木 昇 議員 P 8

1. 高齢者のワクチン接種について

内沢 真申 議員 P 9

1. 第2期二戸市まち・ひと・しごと創生総合戦略の各施策について

田口 一男 議員 P 10

1. 市消防団員の待遇改善等について
2. 特別支援学校の小中高一貫校について

小田島 行伸 議員 P 10

1. 二戸市消防団屯所の改善要望について

畠中 泰子 議員 P 11

1. 新型コロナウイルス感染症対策とコロナ禍で浮かび上がった課題への対応について
2. 納得できない拙速・不合理な高校再編計画決定について
3. 公民連携まち再生事業について

一般質問をラジオで放送しています

定例会の一般質問は、カシオペアFM（周波数 77.9 MHz）で録音放送をしています。放送日程は、二戸市議会またはカシオペアFMのホームページでご確認ください。



高村 人司 議員

工業高校存続のための取り組みは

入学者増に向け全力で支援する

問 さつたる生徒確保に向けた取り組みを具体的に伺う。

答 市長 県立学校につき基本的には県責任で、地域の役割や生徒の進路希望の実現を見据え、生徒確保に努めるものである。市としては次の4点を支援する予定である。①学校説明会や見学会に市内各中学校からバスを運行②市広報に掲載の市内高等学校特集を別刷にし、中学生全員に配布③工業高校PTAに学

問 バス運行のない地域、タクシース業界支援にもつながらないか。

答 市長 個人のタクシー利用は補助対象外

問 タブレットや電子黒板を使った授業はもう行われているのか。視力への影響とその対策は。

答 教育長 3月末までに全小中学校に児童生徒・教員用タブレット及び電子黒板の配備が完了して、これらを活用した授業が徐々に始まっている。市教委と県総合教育センターが、先生方のICT教育スキルの向上を支援している。市内の児童生徒の視力は全国平均より良好な状態である。視力の低下を防ぐために、タブレット使用のガイドラインを策定して、目の健康に配慮していく。



タブレットで勉強がんばるぞー！浄法寺小児童

審議結果

議案番号等	議 案 名 等	審議結果
議案	1 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部改正に伴う関係条例の整理に関する条例	可決（賛成多数）
	2 新型インフルエンザ等対策特別措置法の一部改正等に伴う関係条例の整理に関する条例	可決（全員賛成）
	3 （仮称）二戸市新公民館新築工事（建築工事）の請負契約の締結について	可決（全員賛成）
	4 財産（車両）の取得について	可決（全員賛成）
	5 農業委員会の委員の任命について	同意（全員賛成）
	6 令和3年度二戸市一般会計補正予算（第4号）	可決（賛成多数）
	7 令和3年度二戸市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	可決（全員賛成）
	8 令和3年度二戸市土地区画整理事業特別会計補正予算（第1号）	可決（全員賛成）
	9 令和3年度二戸市一般会計補正予算（第5号）	可決（全員賛成）
報告	1 二戸市ふるさと振興株式会社の経営状況について	報告
	2 二戸市一般会計繰越明許費の報告について	報告
	3 二戸市下水道事業特別会計繰越明許費の報告について	報告
	4 二戸市土地区画整理事業特別会計繰越明許費の報告について	報告
	5 二戸市水道事業会計予算繰越の報告について	報告
	6 二戸市一般会計継続費の報告について	報告
請願	1 二戸市「転倒予防都市宣言」を求める請願について	採択（全員賛成）

賛否の公表

採決で賛否が分かれた案件の結果です

議 案 名	1 新 畑 鉄 男	2 三 浦 利 章	3 高 村 人 司	4 石 輪 成 人	5 沼 井 賢 壮	6 小 田 島 行 伸	7 畠 中 泰 子	8 田 口 一 男	9 駒 木 昇	10 米 田 誠	11 出 堀 満 則	12 内 沢 真 申	13 國 分 敏 彦	14 岩 崎 敬 郎	15 田 中 勝 二	16 菅 原 恒 雄	18 田 代 博 之
議案第1号 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部改正に伴う関係条例の整理に関する条例	○	○	○	○	○	○	×	×	○	議	○	○	○	○	○	○	○
議案第6号 3年度一般会計補正予算（第4号）	○	○	○	○	○	○	×	×	○	議	○	○	×	×	○	○	○

※議長は採決には加わりません。 ※「議」は議長、「○」は賛成、「×」は反対、「欠」は欠席

議会活動の報告（6月から8月）

- 6月9日 閉会中の総務常任委員会
閉会中の文教福祉常任委員会
閉会中の産業建設常任委員会
ICT推進プロジェクトチーム会議
- 6月11日 議会運営委員会
- 6月15日～28日 令和3年6月定例会
- 6月15日 市政調査会 幹事・監査会（役員会）
- 6月18日 ICT推進プロジェクトチーム会議
- 6月22日 市政調査会総会
- 6月28日 議会運営委員会
- 6月26日 二戸市・三戸町・田子町議会議員協議会 監査、役員会
- 7月5日 広聴広報委員会 広報部会
- 7月7日 議会改革検討委員会
会派代表者会議
ICT推進プロジェクトチーム会議
- 7月15日 議員全員協議会
- 7月19日 会派代表者会議
- 7月27日 議会運営委員会
令和3年7月臨時会

- 7月28日 カシオペア連邦議会議員協議会
総会、研修会
- 7月30日 議会改革検討協議会講習会
会派代表者会議
ICT推進プロジェクトチーム会議
- 8月2日 議会運営委員会
- 8月5日 議会運営委員会
- 8月10日 広聴広報委員会 広報部会
ICT推進プロジェクトチーム会議
会派代表者会議
- 8月12日 議会運営委員会
令和3年8月臨時会
会派代表者会議
議会改革推進協議会



国分 敏彦 議員

問 生まれたお子様にベビーモニターや漆器などプレゼントすることはいいかがか。

答 市長 乳児の見守りや事故防止として保育施設や個々の家庭で保育のサポートとして活用されている例がある。市の育児指導としては、家庭での家事などの際には、乳児の目の届くところに、一緒に移動しながら見守りしていくように指導をしている。漆器プレゼントに関し

ては、平成24年から9年間で133件の実績があった。この事業はモニター終了後に返却することとなっているが、今後においては、子どもの誕生を記念した漆器のプレゼントなどを考えていきたい。幼少期から日常的に漆器に触れていたことで、愛郷心の醸成にもつながると思う。

問 地域商品券発行について
市内経済に弾みをつけるためにもプレミアム

答 市長 コロナによる影響については昨年度に事業者を訪問し、聞き取りなどを行い、事業者に沿った形で支援を行ってきた。今年度も引き続き状況を把握に努めている。プレミアム地域商品券は、消費税増税に伴う消費喚起対策として、平成27年度と令和元年度の2回実施している。飲食店や小売店などでは消費喚起に結びつかなかった

のが課題であった。今後は大きく影響を受けている業種が効果を感じることができるとなれば支援を検討したい。

問 森林整備について
森林環境税をどのように活用して森林整備を進めるのか。

答 市長 森林経営管理制度に基づき、今後の森林経営や管理についての考えを尋ねる森林経営管理意向調査を令和2年度か



水源を守り災害を防ぐ森林

らの5年間の予定で実施している。新たな事業としては間伐や下刈りをはじめとした森林整備も必要であり森林環境譲与税を活用し適切な森林管理を行うことも大切だと思っている。当市の特色である漆産業の育成などにつなげていくことも一例であると思っている。



駒木 昇 議員

問 市のワクチン接種対応について伺う。
①予約キャンセルの仕組みとキャンセルが出た場合のワクチンの処理について。

答 市長 ①キャンセルの場合は予約済の方に接種日変更のお願いなど

③任意接種につき本人の判断を尊重し、個別の積極的な推奨は行わない。現時点ではワクチン接種が最も有効とされていることから、

痛みが散見されている。
⑥三戸医師会、三戸薬剤師会、県立三戸病院の協力による体制強化で週1200回、2800回の接種と

問 接種の加速化として県の支援チームについての報道がある。市は支援が必要な状態か。
答 市長 お願する方向である。

②基礎疾患があるため予約しない方の把握について。
③接種を希望しない方への対応について。
④危機管理のため市長の優先接種について。
⑤副反応の報告はあるかどうか。
⑥7月接種完了は可能かどうか。

をしている。キャンセルによりワクチンを廃棄することがないよう優先接種対象である医療従事者や高齢者施設従事者に接種している。②希望者接種が原則であり、不安な方はかかりつけ医へ相談しているものと推察して、あえて把握する考えはない。

広報等で周知していく。
④国の定める医療従事者ではないので、一般の65歳以上の高齢者として、接種券が届いてから受ける考えである。
⑤アナフィラキシーショックなどの重篤な副反応が疑われる事例はないが、予診段階において、発熱や腕の

高齢者施設における接種を並行することで、7月未完了が見通せる状況にある。
⑦現接種体制は一時的なものであり、長期の実施は地域の医療体制に影響を及ぼしかねないことから、改めて接種体制を再構築する必要がある。医師会や関係機関と検討を進めていくが、



順調に進んでいるワクチン接種



内沢 真申 議員

問 第2期三戸市まち・ひと・しごと創生総合戦略について、地域内経済循環をつくるという視点から、電力や燃料などのエネルギー分野に関する取り組みはどのように進むのか。

答 市長 市では平成31年2月に横浜市との再生可能エネルギーの活用を通じた連携協定を締結し、令和元年12月には県北地域9市町村合同で、2050年までに二酸化炭素排出量を実質ゼロとするゼロカー



風エネルギーでCO2排出ゼロを目指す

ボン宣言を行った。折爪岳や稲庭岳での県企業局や民間事業者による風力発電の設置支援、電気自動車充電施設の管理などを行っている。

第2期創生総合戦略のエネルギー施策は 地域内経済循環に活かす手法を研究

問 関係人口について、人が活躍できる場の創出や発信はどのように行うのか。
答 市長 人づくりや関係人口の拡大について、第1期戦略から継続して取り組んでいる。これま

でも漆掻きや漆塗り、果樹農家など、平成24年度以降20人の方が移住されている。漆の林づくりパートナー協定をはじめとした連携協定や天台寺周辺地区でのラジョウウォーキングなど、関係人口の創出拡大を図っている。今後においても、本市のつながった部分を工夫しながら発信し、人が輝き、

様々な場面で活躍の場が増えることの実現に向けて取り組むたい。

答 国においてもデジタル化を推進する動きが強まっている。デジタル行政をどのように提供するか。

問 市長 県内9市町村によるいわて北自治体クラウド共同利用推進協議会の設置や防災行政無線のデジタル化、市民通報システムの運用、公共施設のWi-Fi環境整備などを行っているほか、昨年度から光ファイバーを整備し、市のデジタル化の基盤整備を進めてきた。今後は、国の示す自治体DX推進計画及び三戸市地域情報化推進計画に基づき、本市に合ったデジタル化を推進し、利便性の向上に努めたい。



田口 一男 議員

消防団員報酬等の引き上げは

消防団と協議し県内と均衡を図る

問 消防団員年額報酬は県内でも低いことから、その改善策を伺う。

答 市長 全国的な団員数減少と役割多様化を考慮して、消防庁は処遇改善策を定める通知を出している。市ではこれまででも手当額の引上げなどを行ってきており、県全体では多いほうから6番目である。今後も報酬等について県内他市町村と均衡を図るよう消防団と協議していく。併せて、装備品についても更新

問 2月19日発生の浄法寺地区直下型地震をふまえた速やかな情報発信や充実を図っていききたい。



災害増により活躍が期待される消防団

答 市長 当該地震については、3月9日付地震調査研究推進本部地震調査委員会の資料によると、危険の高まりを示すものではないとの見解であった。万一、震度5以上の揺れが予想される場合には、防災行政無線の自動放送があるし、本年度からは、防災ラジオの緊急割り込み放送も始まる。ドローンについて

と、人的不足を補うためのドローン等機器の導入について伺う。

は、災害時のあらゆる場面での活用が想定されるものの、使用ルールや制限がある。常備消防（消防署）サイドで運用していただき、市は連携することにより、人的課題と現場対応能力を強化したい。今後の導入は、社会情勢を見ながら、常備消防サイドと相談し考えていく。

特別支援教育

問 特別支援教育の充実に向けて小中高一貫校実

現への見通しを伺う。

答 教育長 これまで強く要望してきた結果、今年5月の県教委が示した令和3～10年度の岩手県立特別支援学校整備計画に正式に盛り込まれた。計画によると、令和5年度までに新設校の検討、基本構想の策定、10年度までに新設校開校というスケジュールである。ただし、設置場所が福岡工業高校内と明記されており、県教育長が来市した際に市長が確認したところ、福岡工業高校の再編計画とは全く別物であるとの答えであった。



小田島行伸 議員

消防団屯所の改善について

要望には順次計画的に対応していく

問 市内各地の消防団屯所の所有者は誰になっているのか。

市内64の屯所のうち、市所有は49、常会所有は15ある。消防団の活動は火災だけではなく台風な

答 市長 市所有の屯所改善要望については、

問 市の所有でなくとも市の補助は受けられるか。

本団員への後方支援活動を行うなど活躍いただいている。また、女性団員も増加していることから、物品についても、団本部と協議しながら計画的に整備していく。

答 市長 旧二戸市の屯所は全て市が建設したものであるが、旧浄法寺町は町と常会で建てたものが混在している。そこで合併の際に、浄法寺地区で一つの分団が複数所有している場合、そのうちの一か所を拠点屯所と定めて、市が所有管理することとした。

ど自然災害への警戒のため、長時間屯所に滞在することがあるが、施設が古いというだけでなく、水道が来ているのも小規模で、水が不便な思いをしている。水洗トイレへの改修について長年にわたり要望してきたが改善に至っていない。消防

分団長・団本部を通じて担当課が把握し、修繕や装備品の補充など計画的に対応をしている。今年度は下斗米地区屯所を建て替え、新施設には男女別の簡易水洗トイレを設置するなど、今後の女性団員確保を進めていくための改善をしている。順次計画的に対応してまい

答 市長 市所有でなくとも消防団活動に活用されている限り、市民の生命と財産を守る拠点である。必要な修繕等は当然市が行うべきと考えている。消防団活動は人と物が両方備わって初めて成り立つ。人については、昨年度から入団開始した機能別団員は、基



火の見塔がレトロな浄法寺地区の屯所



畠中 泰子 議員

コロナ禍での事業者支援の強化は

売上減少で厳しい業種に支援を検討する

問 新型コロナウイルスの優先対象は、基礎疾患のある方に次いで、介護・障害児者施設、教育保育施設や学校等の職員等とすべきである。苦境にある事業者支援の強化について伺う。

答 市長 教育保育施設と関係者等を優先対象とする意見は参考とさせていただく。飲食、宿泊、交通や、これらと関連する卸売・小売など、売上げ減少で厳しい経営状況が続く業種に必要な支援を検討する。

問 ケア労働の低賃金、ジェンダー不平等等ヤングケアラー、生理の貧困など、コロナ禍で浮かび上がった社会の脆弱性や課題への対応を伺う。

答 市長 ひとり親世帯援特別給付金支給を行なっており、今後も支援策を講じていく。生理の貧困は状況を把握し、対応に努める。ヤングケアラーが市に実態にあれば関係団体等と協議しながら対応していく。

高校魅力化支援

問 県教委あてに、高校再編計画決定は承服できない表明と、統合は留保し推移を見守る要望をされた。資格取得費用軽減の支援について伺う。

答 市長 4月の説明会での意見のほとんどが福岡工業高校の存続と2学科維持であった。回答もないます決定されたことは誠に遺憾。福岡工業の存続と2学科維持のために市がで



資格取得は全国トップクラスの福岡工業高校

答 教育長 福岡工業高校の生徒の資格取得

きる限りの支援策を講じ、入学者数増につなげる努力をする。多くの機会をとらえて県に要望していく。

公民連携事業

問 カダルテラス金田一整備に4500万円の出資金増は説明責任を果たさず押し切るものである。事業の検証をされたい。

答 市長 詳細設計がほぼ完了し最終事業費7億9500万円と見込まれた。まちづくり会社の債務の在り方等を再検討し、追加出資を行う判断をした。追加出資について事前の説明ができたかったのは大変申し訳なく思っている。様々な機会に説明をしたい。

令和2年度
政務活動費
執行状況

政務活動費は、議員が調査研究や研修、広聴広報、市民相談などの活動を行う際の経費として交付されるもので、当市では議員1人当たり月1万円、年間12万円が交付されました。令和2年度の各議員の執行状況は下記のとおりです。

(単位：円)

議員名 (議席番号順)	実支出額	支出の内訳						
		調査研究費	研修費	広報費	広聴費	資料作成費	資料購入費	事務所費
新畑 鉄男	0							
三浦 利章	0							
高村 人司	63,140		5,000			13,448	44,692	
石輪 成人	123,086		100,000				23,086	
沼井 賢壮	122,108		37,760				78,430	5,918
小田島 行伸	130,000						130,000	
畠中 泰子	170,592	8,870				83,718	78,004	
田口 一男	105,856						90,332	15,524
駒木 昇	100,330		10,340		31,087	39,823	19,080	
米田 誠	56,490						56,490	
出堀 満則	121,500		100,000				21,500	
内沢 真申	120,000						120,000	
國分 敏彦	132,811	3,240		86,020		770		42,781
岩崎 敬郎	139,818			121,000			18,818	
田中 勝二	108,452						92,290	16,162
菅原 恒雄	134,483						134,483	
田代 博之	27,614					4,970	22,644	
合 計	1,656,280	12,110	253,100	207,020	31,087	142,729	929,849	80,385

※支出の内訳のうち、「要請・陳情活動費」「会議費」「人件費」は支出実績がなかったため記載していません。
※交付額12万円を超える支出額は、自己負担となります。
※実支出額が12万円に満たない場合は、残金を市に返還しています。

政務活動費の収支一覧は市議会ホームページにも掲載しています。
収支報告書等の閲覧を希望する場合は所定の手続きが必要となりますので、議会事務局までお問い合わせください。

令和3年5月 臨時会

令和3年5月24日に令和3年5月臨時会が招集されました。
市長より提出された議案6件が全員賛成で原案のとおり承認・可決されました。

- 議案第1号【専決処分の承認を求めることについて 二戸市税条例等の一部を改正する条例】
- 議案第2号【専決処分の承認を求めることについて 令和2年度二戸市一般会計補正予算（第15号）】
- 議案第3号【専決処分の承認を求めることについて 令和2年度二戸市国民健康保険特別会計補正予算（第10号）】
- 議案第4号【専決処分の承認を求めることについて 令和2年度二戸市下水道事業特別会計補正予算（第5号）】
- 議案第5号【専決処分の承認を求めることについて 令和3年度二戸市一般会計補正予算（第2号）】
- 議案第6号【令和3年度二戸市一般会計補正予算（第3号）】
- 補正額 △3,025万円
- 補正額 △4,199万円
- 補正額 △154万円
- 補正額 2,006万円
- 補正額 8,847万円

議員全員協議会【定例】を開催

令和3年7月15日（木）、定例の市議会議員全員協議会が開催されました。今回は当局より、二戸市地域公共交通計画及び新型コロナワクチン接種について説明を受けたあと、二戸市教育振興基本計画の概要について教育部長 佐藤春彦 氏を講師に迎え研修会を行いました。最後に、全国市議会議長会定期総会についてほか4件について議会から選出された委員の報告を受け議員間で情報を共有しました。

令和3年7月 臨時会

令和3年7月27日に令和3年7月臨時会が招集されました。
市長より提出された議案2件が全員賛成で原案のとおり承認・可決されました。

- 議案第1号【財産（車両）の取得について】
- 議案第2号【令和3年度二戸市一般会計補正予算（第6号）】
- 補正額 12,995万円



ご意見箱

クイズに応募された皆さまのご意見をご紹介します。

福工存続傍聴行ってきました。孫たちのためによりしくお願いします。
(福岡・75歳女性)

不安な毎日が続く中、コロナ対策・ワクチン接種の協議により市民が安心して暮らせるよう尽力頂きたいです。
(堀野・28歳女性)

登山が趣味なので、折爪岳の環境が気に入ります。折爪岳の自然を活かした観光の発信があればうれしいです。
(福岡・69歳女性)

60歳を過ぎても働く場所がほしいです。年金だけでは暮らすことが難しいですからね。
(金田一・66歳女性)

ぎかいにようこそ

6月21日、社会科学習のため市役所を訪れた金田一小学校3年生の児童たちが、3階の市議会議場を見学しました。初めて見る議場に興味津々…議会について学びました。



議長席でピース！未来の議員さんたち

声のひろば

KOE NO HIROBA

まちなか賑わいまつりを終えて

和山弘子さん 【浄法寺地区】



このコーナーでは、市民の皆さまのまちづくりに対する思いを紹介しします。掲載を希望する方は、お気軽に二戸市議会事務局へご連絡ください。

私たち「わわカフェ」は地域の賑わいを取り戻すため、2017年から市民団体活動補助金を活用して、さまざまなイベントを行っています。今年はコロナ禍で無理かと思いましたが、若い方々のご協力により7月10日に「七夕まつり」を開催することができました。夜のライトアップ、七夕コンテスト、昔の子ども遊び、特に紙ひこうき競争は大好評で、自分で折った飛行機を飛ばす子ども達の元気な笑い声が町中にこだましました。また、地区の人口と同じ3,770羽の折鶴を浄法寺小中学校や各団体の方に折っていただき、総合支所に飾りました。この祭りには社会福祉協議会をはじめ、町中の方々に気持ちよくご協力いただきました。感謝いたします。

よく読めば答えが見つかる！

議会だよりクイズ

下の●に当てはまる数字を入れてください。

(4文字)

「二戸市『●●●●都市宣言を求める請願』が採択されました」

□応募方法

クイズの答えと住所、氏名、年齢、議会へのご意見や議会だよりを読んだ感想などを必ずご記入のうえ、ハガキやファックス、電子メールにてご応募ください。正解者の中から抽選で5人に二戸市共通商品券1,000円分をお贈りします。当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。

※ご意見、感想等は議会だよりの紙面でご紹介させていただくことがありますのでご了承ください。(氏名非公開)

□あて先

〒028-6192 二戸市福岡字川又47

二戸市議会事務局 議会だより係

FAX: 23-1633 / メール: gikai@city.ninohe.iwate.jp

□締切

令和3年9月30日(木) ※当日消印有効

(前回の答え…「相馬大作没後200周年記念顕彰事業の令和3年度予算は340万円です」)



9月定例会を開催します

次回の定例会は、9月6日(月)に開会の予定です。詳しい日程につきましては、二戸市議会ホームページでご確認いただくか、議会事務局までお問い合わせください。(電話 23-1685)



議会を傍聴してみませんか

本会議は当日の受付で傍聴できます。傍聴を希望する場合は、議会開催日に市役所3階へお越しください。車椅子をご利用の方も傍聴可能です。また、市役所および浄法寺総合支所の1階ホールでは、テレビで議会中継を見ることができます。 ※6月定例会の傍聴者は、32人(延べ)でした。

【現在、新型コロナウイルス感染拡大予防のため、マスクの着用、傍聴人数の制限(最大9名迄)をお願いしています。】

広聴広報委員会
(広報部会)
委員長 内沢 真申
部長 田口 一男
副部長 小田島 行伸
委員 高村 恒雄
委員 菅原 恒雄

いつも市議会だよりを愛読いただき御礼申し上げます。また、多くの方からのクイズへのご応募、ご意見・ご感想、大変ありがたく感じております。われわれ編集委員はわかりやすく読みやすい議会だよりになろうと、この2年間努力して参りました。その間、新型コロナウイルス、議長の不祥事、金田一温泉関連、福岡工業高校の統合問題等色々なことがあり、市民の方々にもご心配をおかけしたことを思います。次回からは新委員による編集となります。これまで同様ご愛読下さいますようお願い申し上げます。(菅原 恒雄 記)

編集後記

二戸市議会のホームページ
二戸市議会のメールアドレス

<http://www.city.ninohe.lg.jp/info/2148>
gikai@city.ninohe.iwate.jp

右のQRコードからも
ホームページにアクセス
できます→

